



巻頭言 震災から後方(広報)支援が始まった～10年の歩み～



2011年3月11日14時46分、
震度7、マグニチュード9.0規模の大地震が発生。
大津波は、見境もなく街を呑み込み、最高40mほどの高さ
に達し、凄まじい勢いで小山を駆け上った…

現在 NCM ジャパンの活動は京都事務所での子ども支援が中心ですが、発足のきっかけは東日本大震災の支援活動です。震災発生から10年、復興支援のボランティア活動が始まった私たちの歩みは通算10年を数えます。

NCM ジャパンでは、発足以降のべ5000人にも及ぶボランティアを受け入れてきました。震災後直ちにボランティアチーム(実行委員長:篠澤俊一郎)を組み、第1陣として派遣し、被害の最も甚大だった宮城県東松島市を中心に床下や家財の泥出し等の活動を開始。その後、復興支援の形は泥出し等のハードな支援から、行政や教育現場からの強い要請を受け、津波で被災した小学校での学童保育の時間を利用した学習支援等のソフトな支援へと変わっていきました。私は広報責任者としてその様子をニュースレターという形で毎月発信しました。

東日本大震災から始まった後方(広報)支援。時代は変われど、今ある現実に対して、これから歩むべき道、ビジョンを模索しつつ、後方(広報)支援を進めていきたいと願っています。 東京事務所 八木睦彦理事



NCM ジャパン HP にて全文を公開しております。ぜひご覧ください。

今号のトピック

1. 京都事務所活動報告 (1面)
2. 【インタビュー企画】NCM ジャパン・ボランティア訪問記 Part2 (2・3面)
3. 花園教会水族館公式マスコット パールちゃんの中の人に聞いてみた! (4面)
4. 【お知らせ】ブログ始めました (4面)

京都事務所活動報告

コロナ禍で、居場所支援を利用する子が増える一方で、家庭の事情で学校に通う以外の外遊びが禁止された子がいます。これは感染防止に繋がるところもあるでしょうが、子どもたちの心は確実に蝕まれていきます。そんな子どもたちがその状況に耐えきれず親に黙って京都事務所を訪れることもあります。その時はできるだけ子どもたちに寄り添い、話に耳を傾けます。『コロナは感染リスクだけでなく、精神をも崩壊させるリスクも持ち合わせている』そう思う今日この頃です。

また、現在京都事務所では花園教会水族館の協働プロジェクトとして、フードロス削減活動を推進されている八百屋:西喜商店様(Twitter:@nishikisyouten)よりご提供いただいた野菜を、母子家庭世帯や母子家庭支援施設・更生保護施設に配付・寄付する活動を定期的実施しています。



(写真上) 西喜商店店主の近藤さん(左)と代表理事・篠澤と京都事務所の子どもたち

インタビュー企画

NCM ジャパン・ボランティア訪問記 Part2

今回は、京都事務所にて子どもの居場所支援ボランティアとして関わっている林 凜太郎（はやし りんたろう）さん（写真右）にお話を聞きました！林さんのおっとりとした口調とは対照的に、子どもたちに対する熱い想いや眼差しを感じました。聞き手は東京事務所の北藤・青山でした。

青山：京都事務所では普段はどのような活動をしていますか？

林：土曜日と日曜日の午後から開かれている子ども会で主に子どもたちと遊んでいます。ボランティアを始め3年になり、現在はボランティアリーダーとして活動しています。

北藤：NCM ジャパンのボランティアに関わろうと思ったきっかけは何ですか？

林：直接的なきっかけは1回生の頃に寮（注：京都大学YMCA地塩寮のこと）の先輩であった青山さん（注：東京事務所の青山のこと）に誘われたことですね。また寮の聖研（注：聖書研究会のこと）の担当を当時務めており京都事務所の篠澤俊一郎牧師と関わる機会が多かったため、京都事務所のボランティア自体にも興味をもっていました。



（写真上）普段はサイクリング部に所属し過酷なトレーニングに身を捧げている



青山：学業や部活などで非常にお忙しい中でボランティアを続けられている動機は何ですか？

林：大学に入学する前から新聞やテレビのニュースなどを見聞きして、世の中で起こっている問題に関心を持っていました。一方で、そういった社会問題に対して何もできない自分に歯がゆさを感じていました。そういった経緯もあり京都事務所でのボランティアの他に、北藤さん（注：東京事務所の北藤のこと）の紹介で自立生活を送っている重度身体障害者の介護のボランティアにも参加しています。

注）東京事務所の北藤および青山も京都大学YMCA地塩寮出身であり、林と同時期に寮生活を共にしていた。

北藤：聖研とはどのようなものですか？

林：地塩寮では月に1度聖研を実施しています。最初に賛美歌を歌い、アイスブレイクを行います。テーマは時期によって「夏休みにしたいこと」「今年の目標」など様々です。その後、聖書を読んでいきます。取り上げられる聖書箇所はあくまできっかけで、そこから派生して日々の生活や考えていることについてディスカッションします。最後に賛美歌を歌いお祈りをします。お菓子とジュースを囲んで和やかな雰囲気のもと行われています。なお現在はZOOMで行っています。

青山：これまでのボランティアを通して思い出に残っている出来事がありますか？

林：骨折した際に包帯を巻いた状態でボランティアに行った際のことでした。僕がボランティアに参加し始めた頃は乱暴な子たちでしたが、その時から「荷物持とうか？」など気を遣った言動が見られるようになったのがとてもうれしかったのを覚えています。



北藤：ボランティアを通してどのようなことを気付いたり学んだりしましたか？

林：大人と子どもを完全に分けてしまうのではなく、同じ目線で接することで関係性を作っていくことが大切なんだと学びました。自分自身も子どもから「大人」になったんだふと思いました。最初は大人として指導する立場であるべきのかなと思っていましたが、一緒に遊ぶなど対等な関係で接した方が子どもたちも心を開いてくれるということに気が付きました。



青山：これからボランティアに参加しようとしている方々にメッセージをお願いします。

林：京都事務所も介護のボランティアも最初は「社会のため」や「困っている人のため」など様々なモチベーションで臨んでいましたが、それだけではボランティアは続かず苦しくなってしまうと思います。実際にはボランティアに参加して楽しんでいる自分に気が付いたり普段の生活では学ぶことのできないことを学んだり自分自身に返ってることが多かったです。ボランティアは自己犠牲の精神だけでは続かないと思っています。どうかボランティアに楽しみを見出してもらえればと思います。

一同：これからも京都事務所をよろしくお祈りします！



Profile 林 凜太郎（はやし りんたろう）

1999年生まれ、現在21歳。東京都大田区出身。京都大学文学部人文学科歴史基礎文化学系東洋史学専修在学。興味を持っているのは江戸期の俳諧。趣味は自転車で、京都大学体育会サイクリング部の部長を務めている。好きな聖書の場面は「ペトロがイエスを否定するシーン」。

花園教会水族館公式マスコット パールちゃんの中の人に聞いてみた！

花園教会水族館公式マスコットキャラクターであるパールちゃん(右)の「中の人」である、現在高校2年生の()さんにお話を聞いてみました。



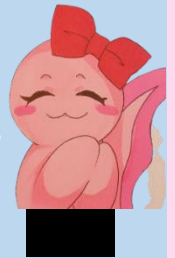
実は彼女、京都事務所の子ども会のメンバー！現在、彼女はプロのイラストレーターを目指して専門学校でデザインの勉強を頑張っています。そんな大活躍の彼女に今回は現在興味をもっているというSDGs (Sustainable Development Goals: 持続可能な開発目標) について、東京事務所の青山がお話を聞いてみました！



青山

SDGsの中で特に興味のあるテーマは何ですか？

「貧困をなくそう」
「人や国の不平等をなくそう」
「平和と公正をすべての人に」
の3つに興味を持っています。
私自身ひとり親家庭で育っている
ので、いじめや差別の問題に
興味を持っています。



次号では彼女の活躍にフォーカスしていく予定です。乞うご期待ください！

【お知らせ】ブログはじめました



<https://blog.ncmjapan.org/>

NCM ジャパンに関する情報を定期的に発信していきます。ぜひアクセスしてみてください！(北藤)

編集後記

2021年になり早1か月になります。読者の皆様はいかがお過ごしでしょうか。皆様の心身の健康が守られますよう、心よりお祈り申し上げます。

さて今号では、林さんと()さんのお二人にお話を聞きました。林さんとは寮で共同生活をし、()さんとは子ども会で共に遊んだ仲でした。お二人がそれぞれの置かれた場所でご活躍していることを知り、私自身とっても温かい気持ちになりました。次号もどうぞお楽しみに！(青山)

賛助会員を募集しています！

子どもの笑顔を守るため活動している、NCM ジャパンの活動をどうぞ財政面で支えてください。

【個人賛助会員】入会金：2,000円(入会時のみ) / 年会費：1口6,000円(毎年口数変更可)

【団体・法人賛助会員】入会金：2,000円(入会時のみ) / 年会費：1口30,000円(毎年口数変更可)

<申し込み方法>

- ① 氏名、住所、口数を下記の方法いずれかでお知らせ下さい
<NCM ジャパン事務局>メール：ncmjapan.ncm@gmail.com
- ② 下記の口座に<口数の金額>をお振込み下さい。
ゆうちょ銀行；00130-7-450812 名義：トクヒ) エヌシーエムジャパン
* 他の金融機関の場合；
【店名】〇一八(ゼロイチハチ) 【店番】018
【預金種目】普通預金 【口座番号】8622523 (注：末尾の1は不要)

発行者：特定非営利活動法人 NCM ジャパン 東京都認証 (設立認証：2015年6月4日)

代表理事：篠澤 俊一郎

◎東京事務所 東京都中央区日本橋小伝馬町7番14号

◎京都事務所 京都府京都市右京区太秦安井辻ノ内町10番地1号

MAIL：ncmjapan.ncm@gmail.com HP：https://www.ncmjapan.org/ Twitter：@ncmjapan